

耐荷重に優れた軽量かさあげ専用材！

# カネライトフォーム RX<sup>®</sup>

押出法ポリスチレンフォーム

## 平面圧縮に強い！

圧縮強さ：**200(kN/m<sup>2</sup>)以上**

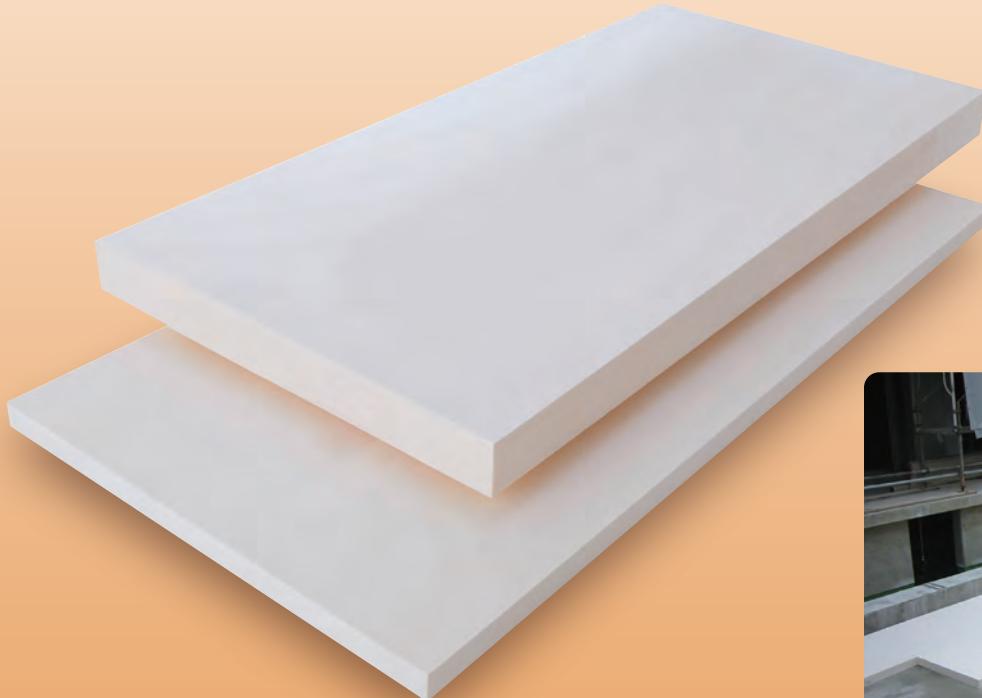
許容圧縮応力：**66(kN/m<sup>2</sup>)**

## 軽い！

重さはコンクリートの**約1/100**

単位体積重量：**0.025(t/m<sup>3</sup>)**

大規模建築物や商業施設、物流倉庫、外溝、屋上などでの  
かさあげや基礎のレベル調整に適しています。



材料の軽量性・圧縮特性・  
耐水性・加工性を活かし、  
新設工事や増築・改修工事に  
おける低負荷での構造物の  
かさあげや工期短縮・省力化を  
可能とします。



### 経済性

軽量なため構造物への負荷が小さく、  
設計を含めたプロジェクトの  
トータルコストダウンが可能です。

### 環境適合性

ポリスチレン樹脂を主素材とし、発泡剤に  
フロン類や塩素を含む物質を使用せず、  
優れた環境適合性を有します。

### 施工性

切断等の加工や持運びが  
容易で、コンクリート養生期間が  
不要のため工期短縮が可能です。

Kaneka

# カネライトフォーム RX は、かさあげ用途に開発された軽くて耐荷重に優れた特性を有する押出法ポリスチレンフォームです。

## ■ カネライトフォーム RX の施工例

### ①ビル屋上の軽量かさあげ材

屋上床版の軽量化を図り、構造体(柱・梁・床)の負担荷重の軽減に貢献します。

### ②スーパー・マーケット等の土間床のレベル調整用かさあげ材

店舗床工事に採用する事により、後の床レベル変更工事の床研磨工事工期短縮と省力化の実現に貢献します。

### ③RC構造スラブ下の捨て型枠

床スラブ下空間に捨て型枠として採用する事で、在来木造型枠の組み立て、脱型の手間が省けます。

### ④RC構造スロープ部分のかさあげ材

学校等の屋上プールの底スロープかさあげに、軽量化、工期短縮の実現に貢献します。

### ⑤住宅周りのくぼ地や建築物外溝の穴埋め材

ビル、マンションの外溝の穴埋めで、作業負担の軽減、工期短縮に貢献します。

## ■ カネライトフォーム RX の標準サイズ

単位	厚さ	幅	長さ
mm	50・100	1,000	2,000

## ■ カネライトフォーム RX の一般物性

項目	単位	カネライトフォーム RX	試験法または試験条件
圧縮強さ	kN/m <sup>2</sup>	200以上 (20N/cm <sup>2</sup> 以上)	JIS A 9521・JIS K 7220
許容圧縮応力	kN/m <sup>2</sup>	66	
燃焼性	—	合格*	JIS A 9521

\*3秒以内に炎が消え、残じんがなく、かつ燃焼限界指示線を越えて燃焼しない

## カネライトフォーム RX 取扱上の注意事項

### ■ 火気注意

JIS試験法による難燃性を有し、また酸素指数は26以上で消防法の指定可燃物には該当しませんが、火気に接触すると燃えます。燃えると黒煙を発生します。また、発泡剤として可燃性ガスを使用しています。発泡剤は発泡成形後も製品内に一部残留し、徐々に逸散しますが、発泡剤は空気よりも重く、溝やピット等掘り下げたところや閉鎖的な空間に滞留しやすい性質を持っています。施工時に発泡剤が滞留しないよう、設計上の配慮をお願いします。発泡剤の濃度が爆発下限界を超えた状態で火源に接した場合、燃焼や爆発を起こす可能性が高くなります。

従って輸送・保管・施工に際しては、火気と換気に十分注意してください。特に付近で溶接、溶断といった火気を使用する際は、火花等があたらぬよう確実に養生するとともに適切に換気してください。

### ■ 紫外線注意

直射日光に長時間(2~3日以上)さらすと徐々に表面から変色・劣化し、接着不良、厚さ減少等の原因になりますので、保管にあたっては養生シートで覆い施工後は仕上げを速やかに行ってください。

### ■ 有機溶剤注意

アルコール系以外の有機溶剤・石油類には侵されますので、使用接着剤・塗料の選択、また、木造住宅の防腐・防蟻薬剤の選定及び、使用方法についても事前にそれらのメーカーにお問い合わせください。溶剤を使って作業する場合は十分換気し、火気を使用しないでください。

注意事項に関しては、一般的取扱いを対象としたものです。

カネライトフォーム RX は主としてかさあげ材として使われることを想定しています。それ以外の使用については、お問い合わせください。

### ■ 割れ踏み抜き注意

局部荷重や衝撃には弱い材料です。下地の無い箇所には乗らないでください。

### ■ 高温注意

使用温度は70°C以下です。70°Cを超えると徐々に変形し始めますので、高温での使用はさけてください。

### ■ 強風注意

軽量で取扱いが容易な反面、風にあおられやすいので強風下での作業は、行わないでください。また、保管にあたっては上に重りをのせるかロープ掛け等で、飛散防止措置をしてください。

### ■ その他の注意

1. 切削等でフォーム屑が発生する取扱いを行う場合には集塵設備を設けるか、防護マスク等の保護具を着用してください。
2. フォーム屑が目に入った場合はこすらないで流水で洗浄してください。
3. 熱線スライス等煙の発生する作業をする場合は、換気を十分行ってください。
4. 廃棄の際には、条例に従って処理してください。燃やすと黒煙(スス)ができますのでご注意ください。
5. 鳥・ねずみ・昆虫等によって損傷を受けることがあります、栄養源や、餌にはなりません。

※カネライトフォームは株式会社カネカの登録商標です。

【製造】 株式会社 **カネカ** Foam & Residential Techs Solutions Vehicle

東京本社 〒107-6028 東京都港区赤坂1-12-32(アーク森ビル)

(問い合わせ先)

【販売】 **カネカケンテック株式会社** 住環境営業部

- 北海道営業課 〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西3-1-20 TEL. 011 (222) 5231
- 東北営業課 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1 TEL. 022 (722) 2901
- 東日本営業課 〒112-0004 東京都文京区後楽1-1-7 TEL. 03 (6370) 2370
- 中部営業課 〒461-0008 愛知県名古屋市東区武平町5-1 TEL. 052 (959) 3251
- 西日本営業課 〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町4-4-10 TEL. 06 (6205) 3621
- 九州営業課 〒812-0006 福岡県福岡市博多区上牟田1-9-17 TEL. 092 (778) 1001



<http://www2.kenzai.kaneka.co.jp>